



日本共産党 京都市会議員
ひぐち英明
議会報告

みなさんのご意見・ご要望をお寄せください!

こんにちは ひぐち英明です

第238号 2013年10月5日 連絡先:日本共産党左京地区委員会 TEL761-6341
:左京生活相談所 TEL781-6622

ホームページ <http://www5f.biglobe.ne.jp/~higuchi/>

台風18号被害対策 京都市に3次に渡り申し入れ



八瀬でも沢から出た土砂で道が完全にふさがれた

台風18号による被害は左京区でも多数発生しています。

私は、9月16日の朝から岩倉、大原、市原、静原、八瀬を、19日には、別所、花背、広河原を、22日は、百井、久多の

状況の把握に走り回り、行政にも対応を求めてきました。

共産党市会議員団としても、つかんだ情報をもとに、市長に対して、すでに3次にわたり、様々な対応を求める申し入れを行い、また、左京の府市会議員で、区長に対しても申し入れを行ってきました。

■ 花背峠以北のバス路線も再開

特に、花背峠で路肩が崩れ、大型車両規制が行われたため、峠

以北の唯一の公共交通である京都バスが運休していた問題では、地元別所・八桝・広河原の3自治会連名でいち早く行政に対して申し入れ



花背峠では路肩が崩れ大型車両規制が行われた

も行われました。こうした要望を受けて、28日に道路の仮復旧、

30日にはバスの運行の再開ということになりました。

引き続き、道路の復旧、沢筋の土砂対策、林道や作業道の復

旧など、地域のみなさんと力を合わせながら、行政にしっかりと対策を行うよう求めていきたいと思っています。

京都市に対して3次にわたり申し入れ



決算議会始まる

9月決算議会が9月24日～10月28日の日程で始まっています。議会の初盤では、台風18号対策のための緊急補正予算も計上され、全会一致で可決されています。

10月1日・2日には代表質問が行われ、共産党からも蔵田・井上・玉本の3市議が質問に立ち、原発ゼロの決意、消費税増税中止、中小零細企業支援の問題などについて質問をしました。

京都市の答弁の中で特にひどかったのが、消費税に対する認識です。「消費税は公平な負担」「社会保障と財政健全化のため」といった、まさに安倍政権言いなりの認識を示しました。しかし、これは過去の実態をまったく見ない、誤った認識です。

決算審議の中で引き続き、問題点を指摘し、市民の暮らし応援の政治への転換を求めています。

敬老乗車証を守ろう

市長は、敬老乗車証を廃止し、乗るたびに一定の料金を支払う、「割引乗車券」のような制度に改悪しようとしています。これは、「みやこプラン」という自治体リストプラン



会場に約170人の市民集会参加者

ンにもとづいており、財政難を口実に福祉を削り、市民負担を次々と増やす一方で、大企業には大盤振る舞いという、安倍政権の暴走政治の京都版とも言えるものです。

この動きを跳ね返そうということで、市民集会が開かれ、170人もの方が参加しました。

10月からは水道料金の値上げも行われています。こうした庶民いじめの古い自民党型政治を変えるために、引き続き、多くのみなさんと力を合わせていきたいと思っています。

○ ひぐち英明 ホット・コム ミニ版 ○

次女(小学3年)は漢字を覚えるのに悪戦苦闘しています。「明るい」という漢字の日と月の左右が分からなくなってしまうことに関して、「お日さまも月も両方とも東から昇るのに、どうして日が左なのか分からない」と言っていました。面白い発想だなあ、と思って聞いていたのですが、勉強を見ていた妻は「月は東から昇るのか?」などと、とんちんかんな受け答えをしたのですっかけてしまいました。親子で一緒に混乱しています。